



Weekly 第118号

個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近の介護関連ニュース(ダイジェスト版)をお届けします。
今週号は2019(令和元年)年8月13日(火)～8月25日(日)までの2週間です。
詳細は厚生労働省や各団体のHPなどで確認してください。**赤字は重要ニュース。**

■7割弱の介護事業所が「人手不足」と回答 介労センター調査(8月9日)

介護労働安定センターの「平成30年度介護労働実態調査」(昨年10月時点)によると、「介護職員が不足」と回答した事業所が全体の67.2%(前年度比0.6%上昇)を占めた。内訳は「やや不足」33.6%。「不足」23.1%。「大いに不足」10.5%。不足の理由(複数回答)は「採用が困難である」89.1%で最多。採用率は18.7%で前年度比0.9%上昇、離職率15.4%で0.8%下落。特養の人員費割合は67.3%で上昇傾向にある。

■特定処遇改善計画書の作成ツールを掲載 厚労省(8月15日)

厚労省は介護事業者が提出する「介護職員等特定処遇改善計画書」の参考ツールを都道府県に連絡した。申請手続きの簡素化が狙い。

■技能実習で違法謝礼? 監理団体が派遣元から受領(8月19日付、朝日新聞)

朝日新聞19日付朝刊によると、外国人技能実習制度をめぐり、日本の「監理団体」がミャンマーの「送り出し機関」から引き受けの謝礼を受領していたことが判明。外国人技能実習機構は「罰則の対象となる」と警告している一と報じた。

■在留資格取り消し 過去最多の832件 法務省調査(8月20日)

法務省は2018年度の在留資格取り消しが832件で過去最多になったと発表した。資格別では、「留学」412人、「技能実習」153人、「日本人の配偶者等」(偽装結婚など)80人などの順に多かった。

■医療・福祉の入職超過続く 18年雇用動向調査(8月21日)

厚労省の「平成30年雇用動向調査」によると、産業全体の入職率15.4%(前年比0.6%減)に対し、離職率14.6%(0.3%減)、6年連続の入職超過となり、人手不足が続いている。「医療・福祉」はそれぞれ16.2%(0.2%減)、15.5%(1.0%増)。

■介護職員不足 特養73%が「不足感じる」と回答 WAM調査(8月21日)

福祉医療機構(WAM)は特養を対象とする平成30年度「介護人材」に関するアンケート結果を公表した。今年3月1日時点で、特養の72.9%が「要員不足を感じる」と回答し、うち12.9%が併設施設または特養本体で「受入れ制限」していると回答。